

2人に1人になる! 治療、検査、費用…徹底ガイド

明治28年11月14日第3種郵便物認可
第6291号 2010年10月30日発行
毎週月曜日発行(10月25日発売)
ISSN0918-5755

Weekly
Toyo Keizai

週刊 東洋経済

2010
10/30

【特大号】

特別定価 720円

www.toyokeizai.net

がん

見つける・治す・つき合う

完全 解明

がんの「サイン」に
どう気づく?

先端検査 でここまでわかる

図解 胃から脳まで
がん検診

費用・制度 を知って備える

再発・転移 の治療

がん治療薬の
最新情報

がんワクチン最前線

切らずに取る
がん先端医療

第2特集

オバマ絶体絶命!

三正工業株式会社

[本社] 〒125-0063 東京都葛飾区白鳥4丁目2-15 ☎03-3690-3851 <http://www.sansei-ind.co.jp>
 [海外事業部] (ベトナム進出支援) ☎03-5577-9680 e-mail: admin-vhl@sansei-ind.co.jp

■設立: 1958年 ■代表者: 代表取締役社長 岸 秀世司 ■従業員数: 77名 (2010年10月現在)
 ■事業内容: 車輛・船舶・自動車・航空機・産業用機器・電気機器及び諸金属製品の部品製造、組立および設計・試作。製造業者のベトナム進出サポート。



三正工業株式会社
代表取締役社長
岸 秀世司 (きし・ひでよし) 氏

「経営に響きます。しかし、この分野で事業を展開するからには、苦しい経営状況乗り越えて、次のビジネスチャンスに結びつける強い意志と経営判断力を持たなければいけません」(岸氏)

同じ製造業の 立場から考えて ベトナム進出を 力強くサポート

製造業者として成長を続ける三正工業株式会社は、新たな事業戦略として、ベトナムに進出する中小企業をサポートする事業を展開している。製造業の視線から捉えた海外進出サポート事業について、同社代表取締役社長の岸 秀世司氏にうかがった。

人材は会社の宝 企業の再構築で 不況を乗り切る

国内の製造業はITバブルの崩壊やリーマンショック、円高など、たび重なる不況の波にさらされてきた。車輛・船舶・自動車・航空機・産業用機

器・電気機器などの部品製造に主軸を置いてきた三正工業株式会社もその例外ではない。同社にも何度も苦しい経営状況を迎えながら、苦境を乗り越えて来た経緯がある。「製造業の中でも、ことに部品製造に携わる当社にとって、社会の景況悪化はストレートに経営に響きます。し

同社は日本経済がまだ混乱を続ける中、一歩先取りした動きにより、V字回復を実現している。そこには岸氏独自の経営哲学が見られる。

「経営状態が悪化したときに、まず人員を削減するのは間違いです。『社員は企業の宝』です。宝を失っては発展は望めません。リストラは人員整理と捉える経営者がいますが、当社では、これまでどんなに経営状態が悪化しようとも人員整理はしませんでした。この度の難局も、二勤六休のシフトと4カ月

に及ぶ賃金一律15%カットという苦境の時期を、従業員たちが乗り越えてくれたからこそ、今の業績好転があるのだと思っています」(岸氏)

一方、岸氏も自らの給与を2年間半減に据え置きながらも、次のチャンスに即応する理念を掲げ、苦しい経営状況ならではの事業方針と対策を打ち出すことで金融機関からの支持も得てきたという。

ベトナムへの 企業進出や 事業展開を支援

「当社にはこれまでベトナムなどから多くの技術者と研修

生を受け入れてきた経緯があります。そこで、専門職として

本国に帰ったOBを中心に現地で人的なネットワークを構築し、ベトナムへの進出や同国での事業展開を検討・計画している企業を支援する事業をスタートさせました」(岸氏)

ベトナムへの進出にあたっては、煩雑な申請・許認可業務、頻繁に変わる法律への対応など、この国に精通した多くのノウハウが必要とされる。中小企業にとっては、そのためのコストと労力、人員の確保がベトナム進出への大きな障壁となっている。

「当社では、これまで培ってきた経験や現地の人脈を生かしつつ、同じ製造業者としての視点から、同国でのビジネス展開を的確かつリーズナブルにサポートしております。当社で実務経験を積んだスタッフがベトナムにも常駐しているからこそ、きめ細やかで迅速なサポートが実現できるのです」(岸氏)

さまざまな側面から考えても、ベトナムはこれからの海外進出に好適な地だという。同社は今後、海外事業にも注力し、国内の製造業者を力強くサポートしていく考えだ。